

ジョブチャレンジU-15 レポート

内子町立小田中学校 2年 黒田 涼介

1 「内子町森林組合小田支所」を選んだ理由

僕が森林組合小田支所を選んだ理由は、小さい頃から祖母の家に筍を掘りに行っていて、山って楽しいなと思ったからです。山に興味があり、いろいろな山を管理している森林組合に行くことで、もっと小田の山のことについて知ることができると思ったからです。

2 体験を通して学んだこと

僕が体験で学んだことは二つあります。

一つ目は、森林組合の仕事でもコミュニケーションをとることが大切であるということです。森林組合では、月に2回行われる木の市場に、たくさんの業者さんが来ます。そのときにコミュニケーションをしっかりとることによって、その人たちとの関係を作ることができます。僕も実際にその市場を体験しました。来ていただいた人たちに、林業を通して小田の魅力などもたくさん知ってもらえたらいいと思いました。

二つ目は、普段そこまで大変ではないように感じていた林業の仕事でも、実際にやってみると大変だということです。山林調査では、30ポイント以上を一つ一つ歩いて確認し、とても大変でした。このような仕事を普段からやっていて、とてもすごいと思いました。そして、その調査したところの木の数を把握するために竿振りなどをして、その竿の範囲内にある木の数を調べました。この場所では、この数の木を切ればいいんだということが分かったり、実際に木を切るときに、どの方向に倒したらいいか、どう切ったらこの方向に倒れるかということを計算して切ったりしていると知りました。木を切るのはとても大変なことだと思いました。

3 もっと知りたいこと

この体験を終えて、もっと知りたいと思ったことは、どうすれば、今ある小田の森林を守れるかということについてです。僕が、大人になったときやそのあとも、今ある小田の森林が続いてほしいので、その森林を守っていく方法についてもっと知りたいです。

